



ふらのの大地

2
2026 (令和8) 年
No. 300

-農協からの手紙-



白樺樹氷

「近年の気象について思うこと」

青果部長 高 沼 禎

令和7年度の気象については、雪解けは順調に進み春作業においても平年並みにスタートが出来ると思っておりましたが、4月中旬以降は降雨が続き、結果として、無理をして播種・定植作業をするといった悪条件での春作業となりました。6月中旬以降は今度は真夏並みの気温が一気に押し寄せ、更には7月に入ってから高温早魃状態となり、時には最高気温が40度に迫るといった記録的な猛暑、収穫時期には長雨となり、組合員の皆様におかれましては非常に苦勞が絶えない年であったと思います。

しかしながら、近年の気象状況を見ますと、毎年のように日本全国のどこかで大雨による被害が発生したり、逆に極端な雨不足により農作物に重大な被害をもたらす事案も発生するなど、今までは異常気象として捉えていたものが恒常化してきております。

JAふらの管内においても令和3年度には3月の大雪により400棟近いハウスの倒壊がありましたし、7月から8月にかけては令和7年同様、猛暑が続いた年でありました。また、平成28年8月においては台風10号の影響により空知川の堤防が決壊し、南富良野町において甚大な浸水被害が発生し、当JAの施設においても、にんじん選果場・種子馬鈴しょ選果場・シレラ工場が被害を受け稼働出来なくなつたこともありました。

近年、このような気象状況が当たり前のようになってきており、農作物を栽培するには難しい状況となり、さらには農薬・肥料代の高騰、運賃の高騰、人件費の高騰と生産費も年々上がっており生産者の皆様においては苦勞が絶えないことと思えます。

そのような中、全道の系統組織で構成している、玉ねぎ取扱対策部会、馬鈴しょ取扱対策部会・野菜果実取扱対策部会の3部会において、全国の卸売市場・スーパー・量販店に対して販売価格の底上げをお願いしている所であります。

組合員の皆様におかれましては、毎年難しい気象条件が続きますが、少しでも高く精算出来るよう努力して参りますので、今後ともJAふらのへの農作物の出荷をよろしくお願い申し上げます。

ふらのの大地 2 目次

- 表紙のことば 2
- すくすく大樹 3
 - 高橋 華蓮さん (大沼地区)
 - 石岡 理華さん (中富良野地区)
- 特集 農業者の労働災害について 4
- トピックス 8
- おしらせ 14
- 【創刊300号記念記事】JAふらの 合併後の歩み
- 富良野高等学校農業特別専攻科より
教育活動紹介 19
- 連載コラム 第5章
東の果てまでやってきたジャガタライモ 20
- 理事会報告 21
- 健康メモ 22
- 農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介 24



表紙のことば



上富良野地区 組合員さん宅の白樺の枝に見事な樹氷が咲きました。自然が作り出した美しい作品です。近年は山間部と違い、平野部で樹氷の条件が整うことが珍しく、貴重な一枚となりました。

育て!
担い手!!

すくすく大樹

このコーナーでは、Uターン・Iターンとい
った後継者に加え、ふらの管内に嫁いでこら
れた方など、この「ふらのの大地」に根を下ろ
し、現在進行形で『すくすくと生育中の大樹』
をご紹介します！



大樹 No.19

- エリア・地区：南エリア 大沼地区
- お名前：高橋 ^{たかはし} 華蓮 ^{かれん} ○生育年数：結婚して10年
- ご出身：美深町
- 結婚の経緯：
お酒の席で意気投合してお付き合いを始めました。
- 富良野地方の印象：
思わず立ち止まって写真を撮りたくなるような素敵な景色が沢山広がっていて、何気ない瞬間までキラキラ輝かせてくれるなと感じました。
- 地産地消で好きな食べ物or得意料理：
アスパラがとても甘くて大好きです。茹でてマヨネーズで食べると止まりません。
- 家族に対して一言：
たくさん笑わせてくれてありがとう。大好きだよ。
- 今後の抱負：
天気に一喜一憂しながらもたくましい農家の嫁を目指します。
一緒に頑張ろうね。



大樹 No.20

- エリア・地区：北エリア 中富良野地区
- お名前：石岡 ^{いしおか} 理華 ^{みちか} ○生育年数：結婚して6年
- ご出身：札幌市
- 結婚の経緯：
マッチングアプリで出会い、お互いの趣味や性格が似ていて居心地が良く、半年ほどで結婚しました。
- 富良野地方の印象：
昼間は山や川、夜はいっぱい星空、どこを歩いても自然に囲まれていて外に出るのが楽しく気持ちがいいところ。そして美味しいものがたくさん・・・！
- 地産地消で好きな食べ物or得意料理：
栽培してるアスパラが太くてみずみずしく、お義母さんが作ってくれるフライは最高です。
- 家族に対して一言：
みんなに会えておかあさんは幸せものです。ありがとう。
これからも健康で明るく楽しく、協力していきましょう！
- 今後の抱負：
家族の笑顔を守れるように、家でも仕事でもがんばりたいです。



農業者の労働災害について

当JA管内の農作業事故につきましては、令和7年からの過去5年平均で年間40件発生しております。これは労災保険に加入している農業者の事故です。加入率が6割ですので加入していない組合員を含めると少なくとも70件ほどの事故が発生しているものと推測されます。

ハインリッヒの法則という言葉をご存知ですか？「1件の重大な事故の背後には、29件の軽微な事故があり、その背景には300件のヒヤリハットが存在する」という統計的の法則です。

ヒヤリハットとは、**重大な事故には至らなかったものの、直結してもおかしくない「ヒヤリ」としたり「ハッ」としたりした事例**のことです。70件の事故の背景には2万件以上のヒヤリハットがあるということです。

令和8年の農作業が多忙となる春を迎える前に今一度、農作業安全について家族一同で考えてみてはいかがでしょうか。

前出の通り、国が管轄する労災保険加入率が6割ほどです。農作業事故の補償については「JA共済等の傷害保険等でカバーできているから良い」という組合員さんもおられます。しかし、労災保険とは補償内容に違いがあります。

また、労災保険は労働者の災害補償をするというのが基本であります。短期間でも労働者（短期のアルバイトを含む）を使用して農作業を行う組合員については、その労働者が安心して働ける環境を作ることが必要です。農業の場合、組合員もその労働者と同じ作業をしますので、その農業者自体も労災保険に加入してよいという特別加入制度で、加入している状況です。

国の制度ですので、4月1日が年度の始まりとなります。既加入者については2月中旬に年度更新（加入・脱退・変更等）の案内をいたします。未加入者につきましても、JAコネクトを通じて概要を示してまいりますので加入の参考にしてください。

以下、農作業安全資料抜粋（農研機構NAROホームページより）です。詳細はNAROホームページでご覧いただけます。



NARO QRコード



農作業事故事例はこちらから



農研機構ウェブサイト 「農作業安全情報センター」内 事故事例検索

検索条件: 作目: 全作目 | 事故形態: 全て | 機械用具名称: 全て

報告No	作目	事故形態	機械用具名称	機械用具詳細	作業種別	事故状況
1	畜産	人の転落・転倒	用具(高所作業)	ハシコ		
2	畜産	人の転落・転倒	トラクタ	トラクタ		
3	畜産	畜畜との接触	サイレーシ	サイレーシ	牛床清掃	牛床の敷料をサイレーシで、その拍子に、挟まっていた。
4	畜産	畜畜との接触	サイレーシ	サイレーシ	牛床清掃	牛床の敷料をサイレーシで、その拍子に、挟まっていた。
5	畜産	畜畜との接触	サイレーシ	サイレーシ	牛床清掃	牛床の敷料をサイレーシで、その拍子に、挟まっていた。
6	畜産	畜畜との接触	サイレーシ	サイレーシ	牛床清掃	牛床の敷料をサイレーシで、その拍子に、挟まっていた。
7	畜産	畜畜との接触	サイレーシ	サイレーシ	牛床清掃	牛床の敷料をサイレーシで、その拍子に、挟まっていた。

知りたい事例で絞り込み
例) 事故形態「巻き込まれ」
例) 機械用具名称「収穫機(野菜)」

個別報告PDFを表示

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

使い方
 ご利用前に必ずご利用規約(クリックまたはタップでPDFを表示)をご確認ください。本コンテンツのご利用により、本利用規約の全ての条項を遵守することに同意したものとみなします。

- 表から各項目をクリックまたはタップすると、それぞれの項目に関連する事故事例の個別調査報告が一覧で表示されます。
- 一覧の上にあるプルダウンメニューから、さらに「事故形態」「機械用具名称」で事故事例の個別調査報告の絞り込みができます。
- 「機械用具名称」では十分な分類が表示されず、各表示に含まれる機械の詳細は「こちら」(PDF)で確認できます。
- 事故原因等の詳細な調査・分析結果については、それぞれの「個別報告No.」をクリックまたはタップするとPDFで確認できます。

農作業事故事例はこちらから



101 収穫機(野菜) / 巻き込まれ

ポテトビッカで収穫作業中、茎よけローラに茎葉が引っかかっていたので、隙間から手袋をした右手を入れて取り除こうとしたところ、茎よけローラに手首まで巻き込まれた。

地域で起きうる類似事故の原因・対策事例が探せる

概況

1. 事故の概況
 ・ 被害者及び背景
 ポテトビッカ(総用年数20年、図1)でパレイシヨの収穫作業を行っていた。パレイシヨと一緒に刈り取られ、茎よけローラ(図2)に茎葉が引っかかっていた。

・ 事故の発生とその経緯
 茎よけローラに設置されていたガードと駆動ローラの隙間(100mm)から、右手の手袋を骨を骨折した右手を入れ、引っかかった茎葉を取り除こうとしたところ(図3)、茎よけローラに手首まで巻き込まれた。

年齢・性別: 60代前半(事故当時)、男性
 経営内容等: 畑作・専業、家庭経営
 発生日時: 8月下旬 午後3時45分頃
 発生場所: パレイシヨ畑
 傷病名: 右手甲の擦過傷、右手掌の挫傷

救命・治療

2. 救命・治療
 作業を中断し、119番通報した。30分後にレスキュー隊が到着するまで、共同作業者がローラで茎よけローラの隙間をこじ開けて血腫を確保した。その後、レスキュー隊が茎よけローラの駆動チェーンを切断し、ローラ駆動を止めて救出し、病院に搬送した。治療を受け、表面は回復したが、しびれが半年以上続き、事故後1年を経過した調査時点でもむくみがあり、能力が低下したままとなっている。

事故原因

3. 事故原因
 1) 被災者に関連する要因
 ・ 機械を動かしたまま、危険部位に手を入れた。

2) 機械・用具等に関連する要因
 ・ 茎よけローラの隙間にはガードが取り付けられていないが、ガードの隙間が広く、危険部位に手が届く。

3) 作業環境等に関連する要因
 ・ 茎よけローラに異物が絡まって、簡単な操作で止めることができなかったため、機械を止めた状態のまま作業を続けた。

4) 被災者以外の人の人に関連する要因
 ・ パレイシヨ畑の作業中に、共同作業者が茎よけローラを動かすことで、事故の原因となった。

事故機や現場の状況図

4. 事故防止に向けた対策
 1) 事故後にとられた対策
 ・ 茎よけローラ等に異物が絡まるたびに停止している。

2) その他推奨する対策
 ・ 途中で作業することがないよう、余裕を持った作業計画を立てる。

3) より安全な機械開発や機械利用に向けた取組
 ・ 表示による注意喚起に頼らず、危険部位に手が触れないガードを設ける。

5. 事故機の状況
 茎よけローラのある部
 80cm
 作業台

事故原因(被災者、機械・用具等、作業環境等、被災者以外の人、管理体制)

事故事例：ユニバーサルジョイントが落下



【概要】トラクタにユニバーサルジョイントがはめにくかったため、PTOギヤを抜こうと、ジョイントを一旦けん引桿の上に置いたところ、ジョイントが滑り落ち、右足に落下 ⇒ 甲から足首を亀裂骨折

作業方法
不安定な場所に置いた

人
疲れていたが急いでいた

ユニバーサルジョイント

けん引桿

環境
路面に凹凸、傾き

作業方法
安全靴非着用

置き場とルールを見直す！ **安全靴を着用！**

改善事例：安全靴やヘルメットの着用



**履きやすくデザインも良いもの
前職でも履いていた**

機械の近くに常備

事故事例：機体に頭部をぶつけ



【概要】乗用管理機の機体下に潜ってミッションオイルの交換作業後、後ずさりしながら機体の下から出ようとして頭を持ち上げたところ、ブーム基部の下端に頭頂部をぶつけ ⇒ 頭頂部裂創、出血

機械

角パイプ切り落とし

環境

照明がなく薄暗かった

実際は帽子を着用

作業方法

ヘルメット非着用

ミッションオイル交換作業後



点検整備時もヘルメットを着用
ぶつけそうな場所に緩衝材
作業場所は明るく

改善事例：ぶつけそうな部分に緩衝材



オニオンタッパ



張り出し部に
緩衝材を貼り付け



女性部



青年部

から



JAふらの・青年部・女性部合同事業



講師：荒川常勤監事

12月10日、JA・青年部・女性部の3者合同事業として、JA組織の成り立ちや運営方法、総代会制度と総代の役割について、荒川常勤監事に講義いただきました。

今回の合同事業では、農業後継者、女性農業者、青年部員、女性部員ら約60名が参加しました。講演では、JAを利用することと利用しないことはどういうことなのか、協同組合理念と系統利用の意義についてのお話があり、参加者は改めてJA利用について理解を深めました。荒川常勤監事からは、組合員は出資者・運営者・利用者の「三位一体組織」だとし、皆さんの利用があつてJAが成り立っている」と強調されました。

また、総代会は総会に代わる組合の最高意思決定機関であり、総代会の設置要件は正組合員総数が500人以上であることや、定款に総代会設置の定めがあることなど、総代会と総代の関係性について説明いただきました。

参加者からは「どうしたら女性も組合員になれるのか」など積極的な質問がでていました。



青年部



青年部富良野支部・南支部合同事業 冬期部員交流会開催



注意事項など説明



講習中



対戦ミニゲーム



集合写真

12月12日、青年部富良野支部・南支部合同事業 冬期部員交流会が南富良野町空知川スポーツリンクスにて23名の参加のもと開催されました。

初めてカーリングを行うという部員が大半で、テレビで見ると優雅に見えるスポーツですが、実際にリンクに立った部員からは驚きの声が聞こえてきました。

最初に氷の上を滑る練習からスタート。専用のシューズでバランスを取るのが難しく、最初は生まれたての小鹿のような足取りでしたが、インストラクターの丁寧な指導のおかげで、徐々にスムーズに滑れるようになっていきました。

最後には、4チームに分かれてミニゲームを行い、ストーンがハウスのごす事が出来ました。



青年部から



令和7年度 青年部南支部冬期研修

12月1日～3日、青年部南支部冬期の研修として道南・函館方面への視察研修を実施しました。

最初の視察先として丸果函館合同青果市場を訪問し、果物の集荷から販売に至るまでの流れや、市場に求められる品質・規格について説明を受けました。また、部員から函館周辺農家の活動時期について質問をしましたが、早いところでは年明けから活動することを聞き、大変衝撃を受けていました。

続いて訪れた道南農業試験場では、品種改良や栽培技術の研究内容について学び、地域特性を活かした農業への取り組みを知ることができました。部員からの水稲の病気に関する質問に対し専門性のある回答を頂くなど、とても有意義な時間となりました。

最終日には函館市内のワイナリーを見学し、原料生産から醸造、販売に至るまでの説明を受け、ワインに関してより一層興味・関心が湧きました。

今回の研修で得た知識や経験を、今後の活動に活かしていきたいと思えます。



女性部から



情報発信部会「のんの」Instagramスキルアップ講習&パソコン教室 開催

12月22日、23日本所会議室にて、JAふらの女性部情報発信部会「のんの」のInstagramスキルアップ講習とパソコン教室を開催し、のべ17名が参加しました。



完成したカレンダー

1日目のInstagram講習では女性部内にも周知し一般女性部員も参加しました。講師には中富良野町地域おこし協力隊の牧田ダニエル氏をお招きし、秋に行った講習会の復習と、ストーリー機能（短い動画を24時間限定で投稿できる機能）やリール機能（最長90秒の縦型ショート動画作成機能）について学びました。

2日目は目黒史氏を講師にお迎えし、毎年恒例のオリジナルのカレンダー作成を行いました。今年は手法を転換し、テンプレートをを使用したオリジナルカレンダー作りに挑戦しました。ネット上やアプリから簡単に取り込めるテンプレートは使い勝手も良く、各々撮りためた家族や景色などの写真を用いて、写真の加工もしながら作成しました。今年も素敵なカレンダーが完成しました。



女性部から



女性部 新年の集い 開催

1月8日、JAふらの女性部新年の集いがハイランドふらのにおいて開催され、女性部員43名が参加しました。

今回の事業では、昼食会による部員交流を行ったのち、午後はお灸を使った講座を行いました。

お灸講座は、灸PLUS（キュウプラス、札幌市）の八木麻子副院長をお招きし、「今日からできる！心と体を元気にするセルフケアお灸」と題しお話を伺いました。

八木講師からは、セルフケアで間違いやすいツボの探し方について、皮膚の表面をなでて凹みのあるところと説明があり、揉んで気持ちが良い部分とは異なることを知りました。「身体は全て繋がっている」という東洋医学の考えをもとに、胃腸の不調な時や手足の冷えにおすすめのツボを教わり、実際に火を使った台座タイプのお灸と火を使わないタイプのお灸を体験しました。

最後の質疑応答では、子供に使うときの注意点や五十肩の時に効くツボなど、家族みんなの健康を考える質問が多く出ていました。

本講座は各家庭でセルフケアでできる内容でしたので、お灸によるリラックス効果と元気な身体づくりを継続していける有意義な学びとなりました。



中田部長による
新年の挨拶



つぼはココですよ～



八木講師（前方中央）

生産部会から

農会
酪部

若妻会しめなわ作り

ふらの農協酪農部会青年部若妻会は、12月16日部会員5名参加のもと、ふらのマルシェにある「はなや日々色」にてしめなわ作りを行いました。講師の方より説明を受けた後、藁の色や形、装飾を順に選びながらそれぞれが自分だけのしめなわ作りに取り組みました。

藁や装飾も種類が数多くあり悩む様子も見られましたが、決定後は皆さん集中して作業を進め、個性豊かなしめなわが完成しました。

参加者からは「また、しめなわ作りを行いたい」との声もあり、今後も製作体験を継続していきたいと思えます。

しめなわ作り終了後、中富良野町の飲食店で昼食会を行い、子育てや昔の若妻会についての会話が弾み、とても良い交流会となりました。



集合写真



しめなわ作成中



防犯意識向上へ 強盗を想定し訓練

12月10日、本店金融店舗において、防犯訓練を実施致しました。
年末に向け、金融機関を狙った強盗事件の発生が懸念されることから、職員の防犯意識の高揚と非常時における職員間の意思疎通の確認、強盗などの犯罪に適切に対応するため、毎年行っています。

この日の訓練は、富良野警察署生活安全課の協力を得て、本店1階金融フロアにて、強盗に扮した警察官が刃物を持って店内に侵入。窓口カウンター前で、窓口職員に対して「カネ、カネ、カネ」と片言の日本語で現金を要求して、現金を受け取り逃走。職員が追跡するという訓練でした。

訓練後に、「ナイフなどの凶器を出されるとそれに目が行って、犯人の髪や服装などの特徴を覚えていないことも多いので、役割を決めて犯人の特徴を覚えることが需要」とのアドバイスをいただきました。また、「お客様と自分の身を守ることを大切」、「犯人を落ち着かせること」そして、「非常通報装置のボタンを早く押し、警察に知らせてください」、「犯人の足跡や遺留物があれば、触ったりしないで、そのままにしてください」などの講評を頂きました。

金融店舗では、今回の防犯訓練を活かし、日頃より防犯への取り組みを実践し、防犯体制の強化に努めていきます。



J A からの女性大学 陶芸教室

12月中旬、女性大学14期生（2年生）の第9回目の講座として、富良野市下五区「野良窯」にて陶芸教室が開催されました。学生20名が6グループに分かれ、電動ろくろと手びねりで、お皿や花瓶などを造形しました。

この陶芸教室は2年生の恒例講座となっており、楽しみにしている学生の多い講座です。はじめに大槻先生によるお手本と説明があり、基本のカップの成形や滑らかに仕上げるコツなどを伺いました。

リピーターの学生は、しっかりと作りたいたい物のイメージを固めてきている方が多く、手際よく丁寧に仕上げていました。また初めて陶芸を体験する学生も、大槻先生に積極的に質問しながら素敵な作品を作り上げていました。

電動ろくろでは、大槻先生の丁寧なご指導の下、見事な花器やお椀などを作成していました。また手びねりでは、思い思いの形やお皿に生花の模様をつけるなどアイデアが光りました。

この後、乾燥、焼成、色付けなどがおこなわれ、完成は3月頃になります。参加者からは「イメージ通りの作品が作れた」「焼き上がりを楽しみ」という声が聞かれました。



大槻先生のお手本



電動ろくろにチャレンジ



この形は・・・



作家の思いが詰まった作品たち♪

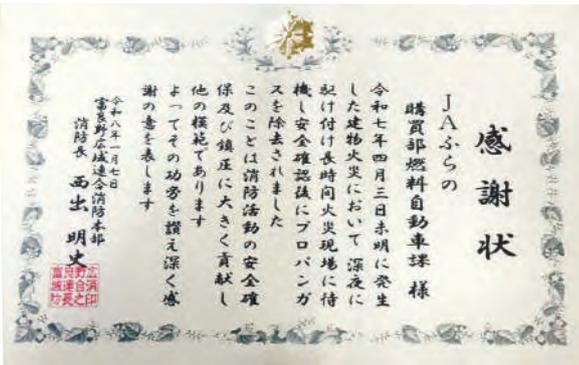
燃料
自動車課

火災現場での迅速な協力に感謝！

祝 消防出初式



表彰状授与の様子



令和7年4月3日未明、上富良野町内で建物火災が発生しました。この際、山部給油所北川拓也店長がプロパンガスボンベの撤去作業にあたりました。

北川店長は深夜にもかかわらず現場に駆けつけ、延焼の危険がある中で長時間待機し、安全が確認されると直ちにガスボンベを撤去しました。その迅速かつ的確な対応により、消防活動の安全確保と火災の鎮圧に大きく貢献されました。

この勇気ある行動が認められ、消防長表彰「感謝状」が贈られました。

消防長からのメッセージ

「危険な状況にもかかわらず、地域の安全のために尽力いただき心から感謝します。皆さんの行動は町民の安心につながりました。」



営農部

今年は『国際女性農業従事者年』
留萌・上川・宗谷管内JA女性役員・参与研修で岩永理事が講演

岩永氏講演風景

「誰もが暮らしやすい農業・農村を目指して」今年に国連が定める『国際女性農業従事者年』であることを受けて、JA北海道中央会旭川支所の主催で留萌・上川・宗谷管内のJAで理事や監事、参与を務める女性が一堂に会し、より一層の農村女性の躍進を目指す研修会が1月14日にJA上川ビル(旭川市)で開催されました。

当JAは上川管内で最初に女性理事を輩出したJAでありますが、その初代女性理事の一人である岩永かずえ氏が講師を務め、女性が正組合員になることから始まり、女性総代の増加、JAへの要望書の提出から参与の創設等、当JAにおける女性理事誕生までの道のり・苦労話を語り、現在の当JA女性理事2名を含めた14名の出席者は真剣に耳を傾けていました。

また、講演後には3つのグループに分かれてディスカッションが行われ、参加者それぞれ、女性が役に着くことの責任や周りのサポート等について、その苦労を分かち合う意見交換が活発に行われていました。

当JAが先鞭をつけたJA役員への女性登用は、上川管内が北海道内では一番の先進地となっており、理事・監事・参与の人数では、全道の約2割を上川管内のJAで占めている状況です。

農業委員会や土地改良区等、農業分野での女性登用は近年目覚ましいものがあり、地域農業を明るく元気づける女性の力を今後さらに發揮されることが期待されています。



目を傾ける参加者

地域みなさまへ



JAふらの女性大学 新規入学募集停止のお知らせ

いつもJAふらの女性大学の活動にあたたかいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

近年、社会環境の変化などにより新しくご参加いただく方が少しずつ減ってきている状況を受け、今後の運営について検討を重ねてまいりました。

その結果、誠に心苦しい限りではございますが、令和8年度より新規入学の募集を一旦お休みさせていただくこととなりました。

これまで関心をお寄せくださった皆さまにはご期待に添えず申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、令和8年度において、在学中の1年生の皆さまにつきましては、これまでどおり2年生の活動を継続してまいります。活動の詳細については後日ご案内いたします。

また、再度募集開始となった折にはチラシ等々でご案内申し上げます。



お問い合わせ先

JAふらの営農部営農課

TEL：0167-23-3534

ふらのの大地
創刊300号記念

広報誌『ふらのの大地』で振り返る

JAふらのの合併後の歩み

2001年 新生JAふらのの誕生!

時代が20世紀から21世紀に変わるタイミングで、富良野沿線1市3町1村の6JAが合併し、新生JAふらのが誕生することとなりました（2001年（平成13年）2月）。

広報誌『ふらのの大地』はその翌月の同年3月に産声を上げました。創刊号では合併関係の式典等を中心に編纂されていますが、何よりも今と違うのは表紙から中のページまで基本白黒であることです。時代を感じる部分でもあります。



【当時役員集合写真】
若き日の植崎組合長の姿も見えます

創刊号

【広報誌 100号】
写真が白黒だと、やっぱり古臭さが出ますよね…



こうしてみると、やはり全体的に古き良き時代の広報誌然とした体裁になっています



【新生JAふらの 初代組合長】
小松組合長からのご挨拶も掲載

【本所テープカット】
当時の高田富良野市長の姿も見えますね



【発足式の様子】
中高富良野事務所での開催でした

100号・200号と発刊を重ね、 そしてフルカラー化

合併から時を経ること8年、2009年(平成21年)の6月に、『ふらのの大地』は記念すべき100号を迎えました。

この時には奥野会長や佐々木元副組合長、青年部長、女性部長からの寄稿を掲載しています。

広報誌的に目をみはるのは、122号(2011年4月)によようやくカラー化が始まったことです。ただ、この時は表紙・裏表紙だけがカラーになっただけで、中身は白黒のままでした。

更なるカラー化の波が押し寄せたのは、記念すべき200号の時でした。この号では試験的に全ページをカラー化して発刊し、読者組合員からの意見を寄せていただき、その後の判断をしようということになりました。

その結果、2018年2月発刊の204号から、全ページがカラー化され現在に至っています。そりゃあ皆さん、カラーの方が見やすいですよ(汗)。

編集する側は、毎月メッチャ追われながら必死にやっています。どう頑張っても年間12回しか発刊できないわけで、100号というのは8年以上の積み重ねが必要となります。

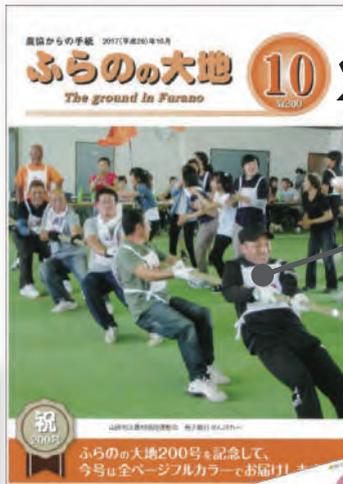
この度、300号を刊行できたというのは、合併から25年の歳月を重ねてきたからこそで、そこには取材にご協力いただいた組合員のご厚意や、歴代の担当JA職員の血と汗と涙(言い過ぎ?)が詰まっております(過去には沿線の飲食店を取材して、そのクーポンを付けたりなんて企画をしてました)。

様々な変遷を経てきた広報誌『ふらのの大地』ですが、一貫しているのは「組合員の皆様とJAの懸け橋でありたい」という想いです。創刊号で掲げられた『農協からの手紙』という理念を今後も守り続けていきたいと思いません。

100号



200号



全ページ試験的にカラー化

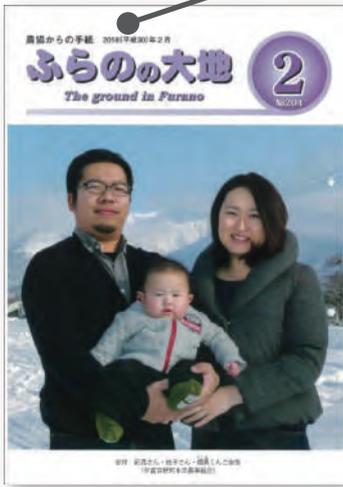
122号



裏表の表紙だけカラー化

204号~

ついに全ページカラー化



《富良野美瑛広域観光推進協議会からのお願い》

★ オーバーツーリズムへの皆様の意識についての調査にご協力ください

富良野美瑛広域観光推進協議会では、地域が進める観光圏事業のアドバイザーである清水哲夫東京都立大学教授と連携し、富良野・美瑛地域のオーバーツーリズムの実態把握と、必要な施策を検討するための材料として、住民や農家・産業の皆様アンケート調査を実施いたします。回答は2026年3月15日までをお願いいたします。

地域の観光による負の影響を可能な限り削減しながら、経済的にも文化的にも環境的にも素晴らしい地域を創っていくために、大変お忙しいところ恐縮ですが、是非ご協力賜れば幸いです。



回答は**こちらから**お願いいたします。
実施主体や連絡先等の情報も**こちらで**ご確認下さい。

QRコード：

URL：<https://forms.gle/yNRv3daicviLmByaA>

増やそう！ JAふらののサポーター！！



正組合員の皆様のお手元にお届けしているJA広報誌『ふらのの大地』ですが、行政機関や普及センター、富良野高校などの関係機関にお配りしているのはもちろんのこと、農業をリタイアして准組合員となった方の中にも『JAを応援したい』というありがたいお言葉とともに、広報誌を継続して読んでいただいている方もいらっしゃいます。

『JAはどんな組織で、今どんなことが地域農業の中で話題なのか』をPRするのが広報誌ですが、より多くの方に『JAの応援団』つまり**JAふらののサポーター**、になってもらうことが最終目標ですので、正組合員の方だけではなく、より多くの方々に隙あらば配布するチャンスをうかがっております！

もちろん、無尽蔵に配布するというわけにはいきませんが、皆さんの身の回りに、下記に該当するような方はいらっしゃいませんか？

- 農業を引退はしたけれど、JAを利用したり農業に関心をお持ちの方
- まだ農家ではないけれど、就農を目指して努力を続けている方
- 地域おこし協力隊など、地域農業に関心を持って活動をしている方

こういった方々にお心当たりのある方は、是非各エリアのエリア長まで『こんな人にも広報誌配ったらどうかねえ？』とお知らせください。そうした方々がJA事務所に来られた際にお渡しができるよう、取り置きをさせていただきます。

**農業の味方を増やすのは、
あなたの地道なファンサービス〔？〕がもしれませんか！？**

【富良野税務署からのお知らせ】

◎確定申告会場について

- 開設期間 令和8年2月16日（月）から3月16日（月）まで
（土日・祝日を除く）
- 受付時間 午前9時から午後3時まで
- 会場 富良野税務署1階

※ 申告会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、当日の申告会場前で配付しておりますが、配布枚数には限りがありますので、国税庁LINE公式アカウントからの事前予約をお勧めします。

※ 2月13日（金）までの申告相談は事前予約制となります。相談を希望される方は電話や総合窓口、国税庁LINE公式アカウントにて事前の予約をお願いいたします。



◎所得税などの納税には振替納税が便利です！

・振替納税のメリットってなに？

- ①自動的に口座引き落としされるので、窓口に行く必要がありません
- ②引落日は納期限の約1か月後に
- ③一度手続きしてしまえば、継続して利用可能
- ④手数料はかかりません



振替納税のほかにも、簡単・便利な
キャッシュレス納付はこちら ➡

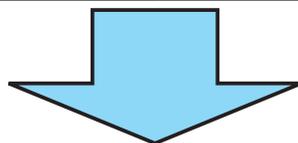


店舗統合のお知らせ

当組合では、以下のとおり店舗統合を実施することといたしました。これに伴い「春日出張所」でのお取引は、統合店舗の「本店」でお取り扱いさせていただきます。

▶ふらの農業協同組合（金融機関コード 3231）

営業終了店	最終営業日
春日出張所 (店番号 004) 富良野市春日町6番1号 TEL 0167-23-4102	令和8年4月10日（金）



統合店 令和8年4月13日（月）より
本店 (店番号 001) 富良野市朝日町3番1号 TEL 0167-23-3533

お客さまには、お取引店名を変更させていただくなど何かとご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、窓口にお問い合わせをお願い申し上げます。

エコープ春日店 3月8日（日）に閉店

ホクレン商事が運営しておりますエコープ春日店は3月8日をもって閉店いたします。

線路を挟んで北側の住民の皆様や大沼・鳥沼・東部方面、中富良野の宇文地区の方々を中心に昭和48年からご愛顧いただいた同店ですが、建物・設備の老朽化に伴いこれらの更新を行って経営を続けることは困難と判断したところであります。お近くにお住まいの方にはご不便をかけますが、閉店以降はフォーレスト店をご利用いただきますようお願い申し上げます。



今年度は12月2～6日の日程で台湾に行きました。専攻科では平成30年度以来、7年振りの海外視察になりました。



圃場でいただいた熟したバナナは日本のスーパーとは別物でした。

本研修は気候や地理的条件の異なる農業生産現場を視察して知見を深め、農業者としての資質向上を図り、自家の経営発展に役立てることを目的に実施しています。

農業先進地視察研修

教育活動紹介

AGRI

育て農の担い手!

富良野高等学校
農業特別専攻科



夜市も楽しむことができました。



圃場が堅いため、湛水してからタマネギを定植していました。



ミニトマトは露地栽培でした。

入試情報や活動内容はホームページやfacebookでも確認できます



facebook



ホームページ



富良野市ぶどう果樹研究所のご協力によって、ワイン原料のぶどう栽培について、毎年講習を行っていただいております。

ぶどう栽培講習

研修の合間には観光名所を見学したり、地域の名物料理にも舌鼓を打ちながら、内容の濃い視察研修とすることができました。戻ってからは学生全員が研修成果を共有できるよう、報告会をします。

令和8年度 富良野高校農業特別専攻科学生募集【2次募集】

自家の農業に従事しながら、専門的知識・技術を学びたい方なら年齢や性別に関係なく出願できます。修業年限は2年です。

- 出願資格 高等学校またはこれに準じる学校を卒業した者（令和8年3月末日までに卒業見込みの者を含む。）または本校校長が高等学校を卒業した者と同等の学力があると認めた者
- 募集人員 (1/30(金)の検査で20名に満たなかった人数)
- 出願期間 <2次>令和8年2月12日(木)午前9時から3月16日(月)正午まで
(土日、祝日、3月1日～3月8日を除く)
- 検査日 <2次>令和8年3月25日(水)午前10時
- 検査会場 北海道富良野高等学校 *願書等は直接、農業特別専攻科へ請求してください。
- 検査内容 作文および面接

TEL (0167) 22-2594・FAX (0167) 56-8805

第5章

東の果てまでやってきた
ジャガタライモ



フランスでは、馬鈴しよの普及を狙った農学者が、昼は厳重な警備、夜は手薄な警備の中、王の畑で栽培することで、『王様があんなに厳重に警備するんだから、相当美味しいに違いない』と思っただ民衆にわざと馬鈴しよを盗ませて普及させた、という話が残っています。ただし、観賞用としては人気があり、あのマリー・アントワネットは馬鈴しよの花がたいそうお気に入りだったそうです。

本コラムにちょいちょい出てくるご夫妻と馬鈴しよの花

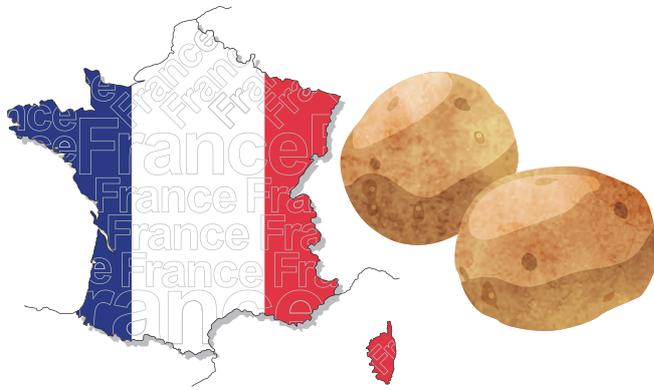


へちよつと補足▽

この『フランスで普及を狙った』という部分ですが、実はこれ、当時のフランス国王、ルイ16世が自国の飢饉に対応するために、馬鈴しよの普及を命じたと言われています。そのために奥さんのマリー・アントワネットにも、夜会の際に馬鈴しよの花をつけるように命じていた、とも言われています。

フランス革命でギロチンの露と消えた国王で、悪女として描かれることの多いマリー・アントワネットのダンナさんということもあり、後世でもあまり評判の芳しくない国王ですが、近年では農奴制の廃止や科学への理解等、比較的開かれた君主との評価も出されています。まあ、国家の財政難も奥さんの浪費が原因というよりは、どう考えても『朕は国家なり』とか言って戦争しまくった先々代（ルイ14世）と、

7年戦争に負けて『後は大洪水が来るだろう』と言われた先代（ルイ15世）からのツケが来てるわけで、そこまで暗君ではなかったんじゃないかと思えます。



PN（へそのゴマファザラシ）



令和7年12月26日、本所役員会議室で第12回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認されました。

■ 報告事項 ■

1. 事業及び一般概況について
2. 内部監査実施結果報告について
3. みのり監査法人の期中Ⅱ監査結果について
4. 令和7年度 決算収支見込みについて
5. 令和7年度 決算棚卸日程について
6. 組合員加入状況報告について
7. 組合員懇談会の意見要望と回答について
8. マネーロンダリング等の防止にかかる対応状況について
9. 金融における相談・苦情等対応状況について(定期報告)
10. 共済における相談・苦情等対応状況について(定期報告)
11. 融資報告について
12. 理事に対する利益相反取引の事後報告について
13. 令和7年度 年末資金貸出状況について
14. 令和7年度 離農組合員の状況について
15. 青果物販売状況報告について
16. 畜産取扱状況報告について
17. 青果第2課関係品目精算総括について

18. 令和7年産 米の入庫実績について
19. 令和7年産 個人調製玄米買取実績について
20. 令和6年産 共計大豆本精算について
21. 令和6年産 米の共同計算について
22. 令和8年度 農薬価格情勢について

□ 協議事項 □

1. 令和8年度 内部監査計画について
2. 令和8年度 経営定期点検実施計画について
3. 令和7年度 第3四半期監事監査の回答について
4. 令和8年度 機構改革について
5. 農協施設内飲食について
6. 融資案件について
7. 役員に対する融資案件について
8. 令和8年産 玉ねぎの共同計算運営基本事項について
9. 令和8年度 野菜苗基本単価追加設定について
10. 与信先の今後の対応について



健康メモ



冬の寒さが厳しいこの時期「なんとなくからだがだるい」「疲れやすい」などと感じることはありませんか？風邪をひいているわけではないのに調子が出ない―そんなときは背景に「冬型栄養失調」が隠れているかもしれません。

冬型栄養失調とは？

冬型栄養失調とは、冬の寒さから身体を守るために多くのエネルギーを消費し、栄養素が不足して起きる栄養失調です。冬は寒さにより、体温を保つためにエネルギー消費が増えるといわれています。そのため普段通りの食事をしていても栄養不足に陥る可能性があります。主な症状としては「口

知っていますか？「冬型栄養失調」

食事バランスを見直そう



内炎」や「乾燥肌」、「まぶたがピクピク動く」等があります。いわゆる「低栄養」とは異なり、食事は大きく減っていないものの、栄養の「質」や「バランス」が崩れていることよって起こる状態です。

なぜ冬に起りやすいのか

冬は寒さの影響で活動量が減り食事内容が単調になる人も少なく

ありません。鍋物や麺類、ごはんなど主食中心の食事が続く一方で、肉や魚、豆類などのたんぱく質が不足がちです。また、日照時間の短さや寒さによる食欲低下も重なります。

さらに、私たちの住んでいる寒冷地での生活や除雪作業など、体は想像以上にエネルギーを消費しています。必要量に対して摂取が追いついていない状態が続くと、体は筋肉を分解してまでもエネルギーを補おうとし、体力低下につながっていきま

こんな食事してませんか？

「時間がなくて朝はパンだけだったり、ごはん味噌汁だけで済ま

せませす」

「パスタは市販のパスタソースを温めて茹でたパスタにかけるだけ」

「お昼はあんまりお腹が空いてないから菓子パン一つで済ませてます」

「うどんやそばにはネギだけいれます」

どれも栄養相談に來られる患者さんからよく聞く話です。ついやってしまう食べ方ですがこれでは栄養が大きく偏ってしまいます。偏った食事をしていると、たんぱく質やビタミンB群などが不足がちになります。

たんぱく質は筋肉や臓器などの体の構成成分となるほか、代謝に

J A北海道厚生連 旭川厚生病院

栄養科 管理栄養士 常見 奈央

関わるホルモンや酵素、免疫機能にも関与しています。

ビタミンB群はエネルギーの元となる糖質、たんぱく質、脂質の代謝に欠かせません。先述した通り、冬はエネルギー代謝が増えるため必然的にビタミンB群の利用率も高まります。

これらの他にもビタミンD・C、鉄分など必要な栄養素はたくさんあります。ですが、これらの栄養素がどの食材に多くはいつているかを把握するのも大変なはずしです。

食事はバランスが大事!

栄養失調にならないように気を付けることとしてはまず大事なのが食事のバランスです。

食事は1日3食、毎食主食、主菜、副菜をとることを意識しましょう。

①主食

お米や麺など炭水化物が主に摂れます。体を動かす主なエネルギー

源になります。

②主菜

肉、魚、納豆、豆腐、卵などを取り入れましょう。たんぱく質が豊富に含まれています。チーズもたんぱく質が豊富な食材になりますが、塩分が多いため高血圧症などの方は摂り過ぎに注意が必要です。

③副菜

野菜を中心に浸しや酢の物、煮物など取り入れましょう。ビタミンの他、食物繊維も豊富に含まれるため生活習慣病の予防になる他お腹の調子を整えてくれます。冬の時期は便秘にもなりやすいといわれているため積極的にとりましょう。また、淡色野菜(きゅうり、レタスなど)ばかりではなく緑黄色野菜も取り入れるとよりよいです。

他、1日のうちどこかで乳製品、果物を摂ることにより、カルシウムやビタミンなども摂取できます。

バランスを意識するだけでも必



要最低限の栄養が摂れることが期待できます。

コンビニで野菜サラダを付け足すだけでもバランスは大きく改善します。また、高齢者の方は特にたんぱく質が不足がちになりやすいです。素うどんにせず鶏肉や卵などをいれてみるなど特にたんぱく質の食品を追加することを意識してみてください。

今一度食事を振り返り、寒い冬を元気に乗り切りましょう!



農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介

10/29開催
農家めしレシピコンテスト 最優秀賞

JAひがしかわ

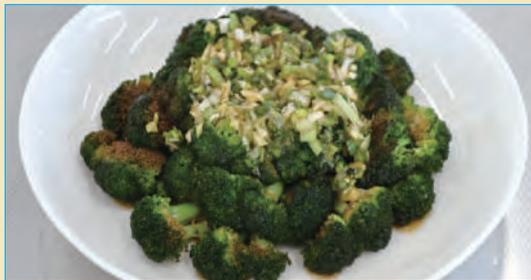
《ブロッコリーの素揚げ 油淋鶏風》を
ご紹介!

材 料 ※2人前

- ブロッコリー…… 1個
- ミニトマト 各6個～8個
- 軟白長ねぎ…… 2本
- ★しょうゆ… 大さじ2
- ★酢………… 大さじ2
- ★砂糖…… 大さじ2
- ★ごま油…… 大さじ1
- ★すりおろし生姜
…………… 小さじ1
- ★すりおろしにんにく
…………… 小さじ1

作り方

1. ブロッコリーは茎のつけ根に包丁を入れ切り分け枝分かれしたところに包丁を入れ1房ずつ切り分ける。
2. ミニトマトはそのまま切らずに皮がむける程度に軽く焼く。(1分程度)
3. 素揚げしたブロッコリーとミニトマトは別々に焼く。
4. ブロッコリーとミニトマトを合わせる。
5. ★調味料を(4)の上にかける。



☆ブロッコリーにはビタミンC・K・葉酸・食物繊維など栄養価の高い野菜です。
※茎にも栄養が豊富なので捨てずに食べよう♪
☆栄養価の高いブロッコリーを素揚げしても栄養価が変わらないので、揚げて、炒めても、茹でてでもよし!



JAふらの



最近情報へ
アクセス!
お得な情報も
あるかも!?



フレッシュミズ部会



フレッシュミズ部会



情報発信部会
「のんの」



女性部
通信第4号



編集後記

例年にない穏やかな年末年始を迎えたと思ったら、早くも季節は2月・如月（きさらぎ）に移ってまいりました。そして気づけば『ふらのの大地』も300号！なんと25年間もの長きにわたり、組合員の皆さんに“農協からの手紙”としてお届けしてきたわけです。

今号では合併直後の創刊号から、節目の100号・200号など、本誌の歩みをご紹介します。しかし、創刊時に生まれた子供も25歳かあ…自分も年を取るわけだよなあ…（遠い目）[㊦]

ふらの農業協同組合

本所	富良野市朝日町3番1号	TEL. 0167-23-3532	FAX. 0167-22-3232
上富良野事務所	空知郡上富良野町米町2丁目2番45号	TEL. 0167-45-3131	FAX. 0167-45-4519
中富良野事務所	空知郡中富良野町南町4番31号	TEL. 0167-44-2211	FAX. 0167-44-3143
富良野事務所	富良野市朝日町3番1号	TEL. 0167-23-1819	FAX. 0167-23-6119
山部事務所	富良野市山部東町8番2号	TEL. 0167-42-2211	FAX. 0167-42-2488
南富良野事務所	空知郡南富良野町字幾寅979	TEL. 0167-52-2005	FAX. 0167-52-3113

お問合せフォーム



●皆様からのJA事業または広報記事へのご意見・ご要望・情報ございましたら電話・FAX、右記QRコードよりお気軽にご連絡ください●